



字遊研究①・読むのが困難な困虫採集（この虫は何という虫？）

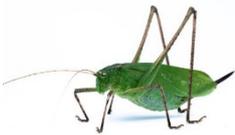
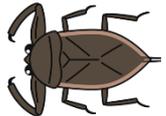
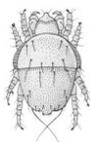
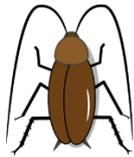
夏が終わり秋のはじめに、庭の虫の声を聴きながら、昔・小学校のころの夏休みの自由研究の昆虫採集を思い出した。虫という漢字を採集してみた。題して「字遊研究・困虫採集・混虫採集」。虫を表す漢字は意外と難しい。読めない。書けない。



象鼻虫	歩行虫	竈馬	轡虫	塵芥虫
頭部から口先が長く伸びた形をしている小型の甲虫	地上を歩きまわる肉食の甲虫。美しい色のものも多い	翅を持たず非常に跳躍力のある、便所コオロギとも言われる昆虫	キリギリス科の昆虫。ガチャガチャと鳴く	全身黒色の甲虫。落ち葉やごみ、石の下などに潜む
叩頭虫	似我蜂	埋葬虫	紙魚	田鼈
小型甲虫。仰向けにすると、自ら跳ねて元に戻る能力を持つ	幼虫の食糧確保の為に、狩りする蜂	動物の死体に集まり、それを餌とする甲虫	細長い涙滴型の原始的な特徴を持つ昆虫。無翅	水田などに生息する、絶滅が心配される水生昆虫
恙虫	斑猫	蝮	壁銭	蚋
ダニの仲間。孵化後に一度だけ哺乳類に寄生する。	金属光沢の緑、黒紫色に白斑点、赤模様のカラフルな昆虫。	朝夕に甲高い声で鳴くセミ。夏の夕暮れの効果音に使用される	中型の平らなクモ。腹部にはつきりとした黒い斑紋がある。	皮膚を咬みきり吸血する衛生害虫とされるハエの仲間。
水澄	馬陸	蜻蜓	草鞋虫	紅娘
水面をすばやく泳ぐ小型の水生昆虫	細く短い多数の歩脚を持つ節足動物。毒を持つが積極的に咬まない	トンボ科の昆虫より長い腹部を持ち、飛翔速度の速い昆虫。	ダンゴムシの様に複数の体節と付属肢をもつ節足動物	英語で ladybug 草木の頂上までどんだんのぼっていき最後に太陽に向かって飛び立っていく虫
蛩	吉丁虫	天牛	御器噛	蠶
鳴く虫として知られ、飼ってその鳴き声を楽しむ文化があり、江戸時代にはこの虫を売る「虫屋」が存在していた。	宝石のように美しいことからこの名があり、羽の色が光の当たり具合によって青や紫、黄色などと変化して見える。	体長を超えることもある、長い触角がトレードマーク。あの長い触角は牛に似ている気がします。	蓋付きの椀（御器）をかじる虫であることから由来する。	虫偏28画（最大）の漢字です。網を張り、虫を捕食する。蠶繭とも書く。

こたえは裏面にあります。

1面のこたえ

<p>ゾウムシ 象鼻虫</p>  <p>口部が伸びた形がゾウの鼻のように見えるぞう</p>	<p>オサムシ 歩行虫</p>  <p>手塚治虫も好きだった</p>	<p>カマドウマ 竈馬</p>  <p>姿や体色、飛び跳ねるさまが馬のよう</p>	<p>クツワムシ 轡虫</p>  <p>雄のガシャガシヤと鳴く音が馬の轡の鳴る音に似ている。</p>	<p>ゴミムシ 塵芥虫</p> 
<p>コメツキムシ 叩頭虫</p> 	<p>ジガバチ 似我蜂</p> 	<p>シテムシ 埋葬虫</p> 	<p>シミ 紙魚</p> 	<p>タガメ 田鼈</p> 
<p>ツツガムシ 恙虫</p> 	<p>ハンミョウ 斑猫</p> 	<p>ヒグラシ 蝸</p> 	<p>ヒラタグモ 壁銭</p> 	<p>ブヨ 蚋</p> 
<p>ミズスマシ 水澄</p> 	<p>ヤスデ 馬陸</p> 	<p>ヤンマ 蜻蛉</p> 	<p>ワラジムシ 草鞋虫</p> 	<p>テントウムシ 紅娘</p> 
<p>コオロギ 蛭</p> 	<p>タマムシ 吉丁虫</p> 	<p>カミキリムシ 天牛</p> 	<p>ゴキ(カ)ブリ 御器噛</p> 	<p>セツ・セチ 蠶</p>  <p>と書いて 蜘蛛の別称</p>

